

竜王東小学校 学校関係者評価書

竜王東小学校 学校関係者評価委員会作成

学校関係者評価委員会

ご意見をいただいた方：(学校関係者評価委員)

学校評議員：山本由美子、清水勉、三井弘文、加藤富美子、石田冬子

保護者代表：塚田咲絵 (PTA 会長)

学校関係者評価としてまとめに関わった職員 校長、教頭、教務主任

I 学校側から提案された内容

- ・学校の概要、学校の教育活動について
- ・学校評価の説明及び過年度との比較及び考察

II ご意見をいただいた主な内容

①学校評価の結果について

- ・教師用・児童用・保護者用アンケート結果と考察
- ・地域や家庭での児童の生活実態について
- ・今後の課題について

②学校教育に関する事項について

- ・教職員の協働体制や働き方改革の取組について
- ・基礎・基本の定着と学習の充実について

<学校関係者評価書>

I 全体評価

・教職員の自己評価の結果は、ほとんどの項目で肯定的評価（AまたはB判定）になっている。学校経営方針に基づき、学校教育目標の具現化に向けて、教職員の十分な理解のもとに教育活動が行われていると考えられる。

・児童アンケートと保護者アンケートの結果についても、肯定的評価になっている。本校が掲げる「安心・安全・安定」の学校運営・教育活動が適正に行われ、児童が学校生活を楽しい・充実していると考えており、保護者からも一定の理解を得られていると考えられる。

・職員全体が、学校評価での課題をしっかりと受け止め、改善に向けて取り組んだため、自己評価の点でも改善が見られ成果が出ていることがわかる。

II 特 徴

・教職員の自己評価、児童アンケート、保護者アンケートの結果はいずれも甲斐市全体の調査結果とほぼ同様の結果となっている。他の学校と比較しても竜王東小学校では適正な教育活動が行われており、児童や保護者からも一定の評価を得ていると考えられる。

・学習に関する児童アンケートでは、「先生はよく勉強を教えてくれる」の評価は良好であるが、「算数の授業の内容がわかりますか」の項目についての評価が伸びてこない。担任と学校教育支援員または学力向上スタッフの間で情報交換を密にし、より手厚い支援を入れていく必要があると感じている。

・学校の特色であるノーチャイム制、オープンスペースなど充実した施設・設備を活かした活動に力を入れていることがよい。特に、ノーチャイム制は児童の自主性が育ち、考えて行動する力がつきとてもよいことだと思う。学校教育目標にも「よく考え、進んで学ぶ子ども」とあるように、主体性に富んだ児童の育成に努めてほしい。これからも特色のある活動の継続を望む。

III 今後の課題として意識されたいこと

○学校教育目標の達成状況について

・学校教育目標を達成するための経営方針が具体的に示され、校長のリーダーシップのもと、教職員同士が協働して教育活動を行っている様子が見られた。また、共通理解と情報共有をしっかりと行い、教職員が一人で抱え込まず、働きやすい職場づくりをさらに心がけてほしい。

・教育現場がさまざまな課題を抱えている中、教職員が日々頑張っていることがわかった。今後も、児童が安心して過ごせる教育活動を推進してほしい。また、働き方改革については成果をあげているようだ。働き方改革については、報道で聞きするが、竜王東小でも工夫しながら取り組んでいく必要がある。

○基礎・基本の定着と学習の充実について

・子どもたち一人一人が学習内容を理解できるように、教職員が授業の準備をしっかりと行い、学校教育支援員や学力向上支援スタッフと密に情報交換しながら授業を進めている。今後も、児童一人一人を取り残さないよう努力を続けていくことが大切である。

○地域との連携について

学校の教育活動を地域に広く知ってもらうために、地域の方に積極的に学校へ足を運んでもらったり情報を発信したりする中で、地域との連携を強め、地域の教育力を学校の教育活動に活かしていく必要がある。「学校は保護者・地域住民からの声に耳を傾けていると思う」という項目に対して「わからない」と応えた保護者が

多かったので、保護者や地域の方々との情報交換と共通理解がさらに必要になってくるだろう。

児童の健全な成長に向けて学校と保護者、地域とが一体となり、相互の連携のよりよい方向性を模索しながら、地域との連携を強め、地域の教育力を学校教育に活かしていきたい。

※特記事項 なし

記載責任者（竜王東小学校 学校関係者評価委員）

P T A 会長 塚田 咲絵 印